



63期（平成24年3月卒業）

- 監督 三輪 一弘
(※監督に関しては、夏季岐阜県大会時を表記しております。)
- マネージャー 横山 文菜
- 選手数 22人

氏名	出身中学
朝居 建太	本荘
新木 駿	穂積北
幾野 充洋	長森南
岡田 英之	長森
奥田 恭也	穂積北
笠井 亮吾	三輪
河合 将也	長森
小山 翔大	蘇原
櫻井 太紀	岐南
澤田 隼人	長森
清水 貴大	穂積北

氏名	出身中学
杉山 慶悟	伊奈波
中村 隼	長良
林 哲平	三輪
広瀬 健太	蘇原
古田 奨真	桜丘
堀 翔磨	岐阜西
増井 大貴	陽南
松井 隆志	岐北
松岡 浩太	青山
宮川 弘基	岐北
村田 陸	長森南

■第63回 秋季岐阜県高等学校野球大会 地区大会敗退

■第58回 春季岐阜県高等学校野球大会

- 1回戦 ○ 長良 6 - 5 可児工
- 2回戦 ● 長良 3 - 10 県岐阜商

■第93回 全国高等学校野球選手権岐阜大会

- 1回戦 不戦勝
- 2回戦 ○ 長良 18 - 0 東濃
- 3回戦 ○ 長良 10 - 0 岐阜農林
- 4回戦 ● 長良 7 - 10 中京

■現役当時の様子や概況など

63期は「年中夢球」をスローガンにして戦いました。春には敗者復活戦での4連勝、脅威の粘りを見せて県大会に勝ち上がりました。しかし、県岐商戦。力の差を見せつけられました。もっと強くなりたいとより一層思った瞬間でした。その後何度もミーティングを重ね、少ない時間の中で工夫して練習してきました。そして夏の大会はやってきました。1回戦、2回戦と打線の歯車が上手く回り、コールド勝ちを収める事が出来ました。しかし自分達でも気付いていました。「まだチームとして、まとまりきっていない」という事に。そこで3回戦の前に本音のミーティングを行いました。ようやくあの時、チームが本当の意味で一つになった気がしました。そして迎えた3回戦、中京戦。試合は乱打戦となり、一進一退の攻防が続きました。しかしあと一歩及びませんでした。それでも、最後の最後に学校の皆、家族、OBの方々などの応援、支えもあって、63期としてまとまって戦えたことを一生の誇りに思います。

(平成24年3月作成)